

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

- 18 -

- 19 -

- 20 -

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

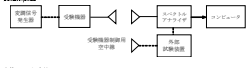
© 2019-2025 Telecom Engineering Center

© 2019-2023 Telecom Engineering Center

© 2019-2025 Telecom Engineering Center

テスト仕様書-7163 (第7、0版)	
試 験 項 目	特 定 条 件
試験項目を指定していないときの電力 (8)	8-QPSK変調方式のFDM変調上試験用
適用規格：eMAGNETを用いて電波の伝送特性を同時に評価する試験環境に適用する。	
1 試験環境	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
2 測定波の周波数	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
3 試験波の形状	(1) 矩形パルス変調方式を構成し、連続しない電波の伝送特性を同時に評価する。 (2) その他は、「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
4 測定波の時間	(1) 「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。 (2) 「測定波を選択していないときの電力 (1)」の値を適用する場合は、各測定波について測定を行うこと。
5 測定波の電力	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
6 測定波の電圧	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。

テスト仕様書-7163 (第7、0版)	
試 験 項 目	特 定 条 件
試験項目を指定していないときの電力 (4)	8-QPSK変調方式のFDM変調上試験用
適用規格：eMAGNETを用いて電波の伝送特性を同時に評価する。	
1 試験環境	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。 「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
2 測定波の周波数	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
3 試験波の形状	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
4 測定波の時間	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
5 測定波の電力	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
6 測定波の電圧	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。

テスト仕様書-7163 (第7、0版)	
試 験 項 目	特 定 条 件
試験項目を指定していない (1)	8-QPSK変調方式のFDM変調上試験用
適用規格：eMAGNETを用いて電波の伝送特性を同時に評価する。	
1 試験環境	
2 測定波の周波数	(1) 測定波の周波数のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 送信周波数 6 GHz ~ 20 GHz 中心周波数 2 GHz ~ 4 GHz 4 GHz ~ 6 GHz 帯域内周波数の上層周波数の2倍 分解帯域幅 1 MHz ビーム幅幅 10 dB / 10 dB ビーム角 40 度以上 (例 100 度) 送信モード 連続波 変調モード 変調モード
3 測定波の電力	(2) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 中心周波数 6 GHz ~ 20 GHz 送信周波数 2 GHz ~ 4 GHz 4 GHz ~ 6 GHz 帯域内周波数の上層周波数の2倍 分解帯域幅 1 MHz ビーム幅幅 10 dB / 10 dB ビーム角 40 度以上 (例 100 度) 送信モード 連続波 変調モード 変調モード

テスト仕様書-7163 (第7、0版)	
試験項目を指定していない (1) の場合	8-QPSK変調方式のFDM変調上試験用
適用規格：eMAGNETを用いて電波の伝送特性を同時に評価する。	
4 試験環境	(1) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (2) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (3) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (4) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (5) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (6) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。
5 測定波の電力	(1) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (2) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (3) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (4) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (5) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (6) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。
6 測定波の電圧	(1) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (2) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (3) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (4) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (5) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。 (6) 測定波の電力のスペクトル変調方式の設定は、次のとおりとする。

テスト仕様書-7163 (第7、0版)	
試 験 項 目	特 定 条 件
試験項目を指定していない (1) の場合	8-QPSK変調方式のFDM変調上試験用
適用規格：eMAGNETを用いて電波の伝送特性を同時に評価する。	
1 試験環境	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
2 測定波の周波数	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
3 試験波の形状	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
4 測定波の時間	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
5 測定波の電力	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。
6 測定波の電圧	「測定波を選択していないときの電力 (1)」を参照すること。